

第 34 回関東学生クラブラグビーフットボール選手権大会 実施要項

1. 名称 第 34 回関東学生クラブラグビーフットボール選手権大会

2. 主催 関東ラグビーフットボール協会

3. 主管 (一社)埼玉県ラグビーフットボール協会、神奈川県ラグビーフットボール協会、千葉県ラグビーフットボール協会、東京都ラグビーフットボール協会

4. 日程 2026 年 9 月～12 月

サンケイスポーツセンター、熊谷荒川緑地 G、江戸川区臨海球技場 他

5. 参加資格

(1) 2026 年 4 月 1 日現在、各都道府県ラグビーフットボール協会に「チーム登録」された男子学生チームとする。

メンバー全員が学生（大学院生を含む）で構成されていること。コンバインドチームでの参加を認める。

(2) 1 部は 25 名、2 部は 20 名以上の選手が登録されていることを原則とする。

※フレンドリーグループ（交流戦）については別途規定に準じる

(3) 各クラブとも社会人の監督ないしコーチ（原則学生は不可）が統率しているチームであること。

6. 選手資格

(1) 本大会の選手資格は、（公財）日本ラグビーフットボール協会「日本協会規定」及びその他の施行細則に抵触しないものとする他、以下の規約を遵守すること。

(2) 選手は満 18 歳以上の男子学生とし、高等学校在学中（定時制を含む）の者は参加できない。

(3) 2026 年 8 月 31 日までに本大会へ出場する所属チームから（公財）日本ラグビーフットボール協会へ所属構成員登録を完了した者とする。

※日本ラグビーフットボール協会の「所属構成員登録」の登録の完了とは、事務手続き終了とともに、所定の入金を確認した時点で完了とする。

(4) 他のチームとの二重登録はできない。

(5) （公財）スポーツ安全協会等の「スポーツ保険」（傷害保険）に加入していること。

(6) 外国籍の選手（特別永住権が認められた在日外国人を除く）の登録に関しては、（公財）日本ラグビーフットボール協会の定めに従う。但し、本大会における外国人選手の出場人数の制限は設けない。

(7) 秋卒入学の学生は関東ラグビーフットボール協会クラブ委員会の定めによる。

(8) 本大会の選手資格に疑義がある場合には、関東ラグビーフットボール協会クラブ委員会に於いて裁定を行う。

7. 競技方法

(1) 大会は、1 部、2 部に分かれて、優勝チームを決定する。

(2) 組み合わせ方法、各ブロック間の入れ替え方法は、大会実行委員会が別途定める方法に従って実施する。

8. 競技規則

(1) 2026 年 WR（ワールドラグビー）制定の「競技規則」による。

(2) 試合時間は 40 分ハーフとする。但し、フレンドリーグループ（交流戦）は別途設定する。

ハーフタイムは 12 分以内とする。但し会場の都合等により短縮の場合がある。

(3) リーグ戦の順位決定方法は、別途定める。

(4) 試合中アンコンテストスクラムが発生した場合、勝敗は得点通りとする。

9. 罰則

(1) 参加資格を偽った場合、選手資格のない者が出場した場合には、その時点で失格とする。

その際に、事実発生の時の相手方チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。

(2) その他、スポーツマンシップに反する行為があった場合は、大会規律委員会及び関東ラグビーフットボール協会にて処分を決定

する。

(3) 出場チームはその所属するチームの応援団の行為についても責任を負うものとする。

(4) 本大会で生じた不規律に関しては、チームないし選手に告知聴聞の機会を与えた上で、大会規律委員会及び関東ラグビーフットボール協会が処分を決定する。

10、顕彰

(1) 1部は優勝・準優勝、2部は1位を表彰する。

1部の1位を大会優勝チームとし、賞状、関東ラグビーフットボール協会会長杯、サンケイスポーツ杯を授与し、

1部の2位の準優勝チームと、2部の1位には大会2部1位チームとして賞状を授与する。

(2) 本大会での成績をもとに、チームマナー、クラブの組織力、運営力などを総合的に勘案して、

第25回東西学生クラブ対抗試合の出場チームを関東ラグビーフットボール協会クラブ委員会が推薦決定する。

11、大会運営

(1) 大会は、関東ラグビーフットボール協会主催、開催都道府県主管のもと、関東ラグビーフットボール協会クラブ委員会が運営する。

なお、大会規律委員会は関東ラグビーフットボール協会クラブ委員会委員長・副委員長・総務委員で構成する。また、大会運営にあたり、大会実行委員会（クラブ委員長・副委員長・総務委員）を設け、大会運営にあたる。

(2) 試合の中断、延期、再開の決定

①大会は、天候状況、交通混乱、グラウンド状況等で、大会実行委員会が大会開催不能と判断した場合は、

当該試合は中止とし原則再試合を行う。但し、日程などの都合で再試合を行わないことがある。再試合を行わない場合の扱いは大会実行委員会決定する。

②雷、天候の急変等により試合続行が不可能とマッチコミッショナーが判断した場合は、試合を一時中断することがある。

試合中断時間は原則20分とし、再中断は行わない。但し会場の都合、帰りの交通事情等により、中断時間は20分以内となる場合がある。また、中断時間を設けず、試合を中止する場合もある。

雷等で試合中止になった場合の勝敗は、マッチコミッショナーの判断により決定される。得点については中止になった時点の得点で決定する。トーナメントにおいて同点の場合は、以下の基準にて勝者を決定する。

1.トライ数の多いチーム

2.トライ数が同数の場合は、トライ後ゴール数の多いチーム

3.上記で決することができない場合は抽選とし、入替戦の場合は、上位に位置するチームとする

12、参加料

(1) 大会参加料＝30,000円（開会式に於いて徴収）

(2) 試合ごとに各グラウンドで試合経費を徴収する。

(3) 試合中に発生した負傷等の医療費は、各自の負担とする。

13、チーム競技委員の選出

(1) 試合ごとにチームから「チーム競技委員」を1名選出すること。試合当日チームを引率し、大会運営が円滑に行えるよう行動する。

(2) 出場チームは、有資格のセーフティー・アシスタントを帯同すること。

(3) 出場チームは、公認レフリー（学生候補者を含む）を帯同すること。

<大会お問い合わせ先>

関東ラグビーフットボール協会事務局 info@rugby.or.jp